

会報 なかさと

E-mail nakasatokouryusenta@net1.jway.ne.jp

中里学区コミュニティ推進会
 発行責任者 石川 諒一
 編集事務局 皆川 汪
 TEL 0294-70-8005

中里学区人口R2、5、1現在
 世帯数 459
 総人口 1079
 男 523 女 556

シリーズ①
中里の四季(交流センターから校庭の桜を望む)



撮影 椎名 里見氏

4月より配属交流センター新事務長を紹介

2年間中里交流センターの事務長として勤務いただきました大部雅也氏は、諸事情により本年3月をもって退職。新たに4月より新事務長として、椎名里見氏が配属されましたのでご紹介いたします。



本年度、令和2年4月から大部雅也氏の後任として交流センターの事務長を引き継ぎました東河内町(滝沢)の椎名里見と申します。新型コロナウイルス感染症で世界中に影響を及ぼしている今日、私達の交流の場にも多少の影響を受けております。大変な時期ですが、この難局を地域の皆さんと共に頑張っていきたいと思っております。

この美しい自然の故郷にはよく地域皆様方の活気が戻る事を望み頑張っております。交流センターの利用が可能になり地域の皆さんがご利用されることを期待し微力ですが今まで育ててくださった故郷の皆様方に少しでも御恩返しできればと頑張っております。元氣な皆様方にお会いできるのを楽しみにしておりますので、是非、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

手作りマスクを寄贈

コロナ感染予防と、全般的なマスク不足対策として8日(金)小・中校の指定登校日に本紙でも紹介の手作りマスクが寄贈された。

浜崎校長先生と、児童・生徒代表者が交流センター正面にて文化部大津満夫部長、後藤みさを文化部事務局より手渡された。石川諒一会長から「学校は休校中ですが、感染予防し、また皆で元気で学校に登校できるよう頑張ります」とエールが贈られた。

(茨城新聞社・JWAY取材所)



白衣の、背中に「ガンバレ」の表記をつけ寄贈式に子どもたちと望む浜崎校長先生

中里交流センターにフリーWi-Fiが設置されました。

フリー Wi-Fi とは (Free Wi-Fi)

Wi-Fi 対応の PC・スマートフォンなど公共の場所において誰でも利用できるよう無料で提供、解放されている Wi-Fi (無線 LAN サービス) でインターネットに接続できるサービスです。是非ご利用下さい (セットは協力員に依頼ください)



中里学区コミュニティ推進会総会がコロナ感染防止対策により開催できません

令和2年4月25日(土)に開催予定しておりました中里学区コミュニティ推進会総会は、コロナ感染防止(緊急事態宣言)により交流センターが閉館となり開催できません。5月に延期を考慮するも現状、宣言解除が発令される見込みなく開催断念せざるを得ません。つきましては、今年度のコミュニティ推進会の基本方針を石川諒一会長より示されたのでご紹介いたします。

「令和2年度 基本活動方針」

今年度のスタートと共に新型コロナウイルスの感染者数は、ますます増加傾向にあり交流センター始め、日立市の各施設は5月30日まで全面休止となっており、学校、社会福祉事業、コミュニティ活動も休止せざるを得ず、一刻も早い再開を願っておりますが、見通しは非常に厳しい状況にあります。

中里学区の皆様にはこの現実を受け止め、外出自粛を中心とした感染防止対策に取り組んで頂きたいと思っております。当面は交流センター協力員の皆様で、コロナ防止活動を主体に、マスクつくりボランティア活動の支援とか、施設のメンテナンスと、施設周辺の除草・整地など普段できない業務を進めてまいります。

その他市報等の情報を各世帯にお届けする業務を推進員様のご協力により実施してまいります。

コミュニティの基本的指針としては、急速に進行する少子高齢化を常に念頭において、各専門部の事業及び行事の内容については中里の現状を踏まえ、中里学区に合う手法で進めていくことが大切です。そのためには、コミュニティ活動を広く理解していただくための情報発信が大切であり、回覧板情報、広報誌の充実、JWAY、FMひたちの活用、ホームページの充実に努めてまいります。

コミュニティ活動の主体は中里学区住民の方々ですから、地域の人たちが連帯意識を高め、協働しながら、地域総ぐるみで事業や行事を実践していただき、諸問題についても対応を図っていく必要があります。高齢化対策として公共交通の普及を図ってまいりましたが、昨年は日立市内から中里小中学校への転入できる特任校制度を採用しました。今後継続的にこの制度を普及させ、児童・生徒の安定確保を図っていく必要があります。その為にも教育委員会・学校・PTAの皆様には募集



用チラシを分かりやすいものにし、2年後の小中一貫校の新校舎完成の予定で進んでおりますなどの情報をPRして頂きたいと思っております。現在の児童生徒数は小学校が26名、中学校が19名です。ので小学校60名、中学校30名の定員一杯になることを期待しております。

消防分団や中里駐在所の皆様のご支援ご協力を頂きながら災害・事故・犯罪防止を図ってまいります。

コミュニティの主活動は、従来からの継続事業や行事の推進であり日常的な活動が大切であり、それに加えて今年度は左記項目を重点テーマに取り組んでまいります。

「重点テーマ」

1、中里学区の人口構成(令和2年1.1現在)

・中里地区年齢別人口構成一覧 ・地区別構成一覧

2、ひたちナビの配信

・こみ、防災、天気など日立市の情報を好きな時に得られます。

3、各種制度のお知らせ

・子育て制度 ・中学校入学生にもスクールカバン贈呈
 ・ごみ処理ハンドブック ・不法投棄監視員の任期見直し
 ・民生委員児童委員の改選

4、健康づくりの推進

・令和2年度健康づくりガイドブックを全世帯に配布
 ・特定健康診査受診率(平成20～平成30年度)
 ・認知症ケアあんしんガイドを全世帯に配布

5、防災防犯関係

・中里パトロール ・防災警戒レベル ・原子力災害避難訓練
 ・令和2年度防犯灯設置費補助事業

6、公共交通

・日立市役所便

7、学校関係の情報

・中里小中学校の教職員の人事異動 ・中里小中学校の児童生徒数
 ・中里小中学校の新校舎建設計画

8、水辺空間

・災害復旧工事…4月13日～8月31日

9、その他関連情報

・JWAY ・FMひたち



ミシン掛け、アイロン掛け、裁断など手分けして作業

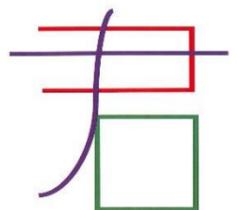


コロナ感染に負けるな！ マスクを手作りしプレゼント

中里交流センター（石川 諒一会長）では、このコロナ感染問題と、市場でのマスク購入できない問題解決のため、文化部（大津 満夫部長）が中心となり交流センター女子協力員、他ボランティアアさん（洋裁サークル 石川あや子さん）（絵手紙教室 椎名美和子さん）（ヨガ教室 石川和子さん）など縫製のできる3名で小学児童全員・中学校生徒全員と大人向けに手作りマスクを製作開始した。マスクに使う表布は女子全員での持ち込み寄付、子供たちが好むアニメ柄もある。裏布は大津満夫氏より寄付の「モスリン」を使用、ミシン縫いでは生地材質の違いで難しく工夫が必要で技術を発揮。布の薄いマスクには真ん中に不織布を入れるなど本格的なマスクができた。



しばらくは
離れて暮らす
コロナとナ
つぎに逢う時は
君と言う字に



感染防止に役立ちたい

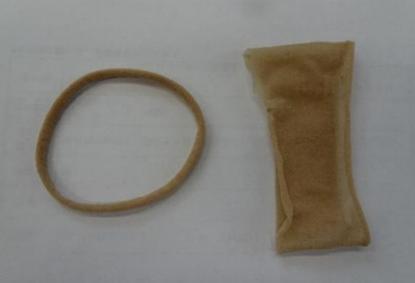
子どもたち向けの可愛いマスクで感染防止！



マスクの基本的な形状には、タック型（一般的な形状で表地にタックがある）と立体型（最近東京の小池知事が使っている形状）2種あるが、布の柄が表現できてスマートな形状の立体型を採用した。また、一番困ったのはマスクに使用するゴムが全く入手できなく大きな壁にぶつかっていたが、全員で知恵を絞りネット・書籍で調査し解決。女子用のストッキングを活用、3cmの輪切りを作り伸縮を繰り返し輪形状にしゴムの代替えとなり、耳あたりも柔らかく一石二鳥の効果を発揮。クオリティの高いマスクができた。このマスクが児童生徒たちをコロナ感染から防止できればと願い、メッセージを付けてプレゼントする。



We Will Win のメッセージを付けて贈る



ストッキングを輪切りにして耳あたりの柔らかいゴムを作りました

コロナウイルス感染予防対策は

広報活性部 椎名 幸則氏 投稿

1.感染経路について

新型コロナウイルスの感染の経路は、大きく**飛沫感染と接触感染**が考えられるとされている。

【飛沫感染】

感染者の飛沫（くしゃみ、咳、唾液など）と一緒にウイルスが放出され、それを感染者以外の人が口や鼻から吸い込むことで感染する。これが、感染者との接触を防ぐために可能な限り外出を控え、いわゆる「3密」を避けることが感染予防のために重要とされている理由です。

【接触感染】

感染者がくしゃみや咳をした後、ウイルスが付着した手で周りの物に触れることで感染者のウイルスがそうした物質（特にドアノブ・スイッチ等）に移り、感染者以外の人がそれらの物質に触れることで、ウイルスが手に付着し、感染者に接触しなくても物質を介して感染する。

【飛沫感染】

咳、クシャミによる感染

【接触感染】

ドアノブ・スイッチ・手すりなどに触る

その他、エアロゾル（浮遊する飛沫ウイルス）感染などが指摘されている。



2.物質上表面での残存時間について 【結果】

No	物質名	残存時間(目安)
1	エアロゾル	3 時間
2	銅板	4~8 時間
3	段ボール	24 時間
4	ステンレス	48 時間
5	プラスチック	72 時間

手・指消毒に一番向いているのは、濃度 80% のエタノールです。無ければ、石鹸での手洗いでも十分効果があります。

3.除去、除菌方法について

新型コロナウイルスの外膜は、エンベロープという脂質によって構成されている。脂質、つまり油脂なので、フライパンの油汚れを洗剤（石けん）で落とすように、手指など肌（肌荒れやアレルギー反応に注意）には消毒用エタノール（約 80%）や石けん、物質の表面には次亜塩素酸ナトリウム（空間除菌にはエビデンスなし）などで不活性化できるよう。

(1)消毒用アルコールがなければ手洗いを

いま厚労省や WHO などの公的機関が一般の方々に伝えている手指の衛生対策は2つです。一つはアルコール消毒、そしてもう一つは手洗いです。手洗いも大事なんですね。消毒用のアルコールが手に入らなければ、**手洗いを心がけるのが良い**と思います。



とにかく、小まめに手洗いをいたしましょう！
密閉・密集・密接（3密）を避ければ感染防止。
手洗いは 30 秒以上良く泡立て行いましょう！